

第3次岩国市地域福祉活動計画(R3～R8)

令和5年度活動実施状況評価表

(岩国市社会福祉協議会活動状況)

**社会福祉法人 岩国市社会福祉協議会
第3次岩国市地域福祉活動計画策定評価委員会**

1 評価の目的

第3次岩国市地域福祉活動計画は「わたしがつくる、みんながつくる、ともに支え合い、助け合うまちいわくに」を基本理念に定め、その基本理念に近づくために5つの基本目標を掲げ、市民の皆様や地域団体の皆様、法人や企業、学校等の組織の皆様のご参画を得て、実施しています。令和5年度の活動状況は、社会福祉協議会の活動のみを検討することとなったことから、各支部に状況を確認し、2ページ以降に記載する結果となりました。

この評価は、令和5年度の活動状況から見える課題等を明確にし、令和6年度以降の計画の方向性等について協議することを目的としています。

2 活動状況の把握

第3次岩国市地域福祉活動計画に掲げる計画内容について、岩国市社会福祉協議会各支部の活動状況を整理し、2ページ以降の実績となりました。

3 評価の方法

担当者による素案作成、地域福祉課長、事務局長との協議の段階を踏んで社協としての案を作成し、委員長確認の後、策定評価委員会の皆様に協議いただきました。

①担当者による素案作成

それぞれの推進項目について、各支部の実施状況の確認と評価、課題の抽出を行い、下記の達成度と方向性の案を示しました。

②地域福祉課長、事務局長から見た評価

担当者が作成した評価等の内容について、地域福祉課長、事務局長の総括的な意見のもと、担当者作成の素案を修正した社協としての案を作成し、委員長に示しました。

③策定評価委員による評価策定

社協が作成した評価等の案を委員長に示した後、策定評価委員の皆様にご協議いただき、最終的な評価として、この評価表を作成しました。

○ 活動の達成度

- A・・・市全体で実施できている
- B・・・市全体で概ね実施できている
- C・・・一部で実施できている
- D・・・実施できていない

○ 今後の方針

- ア・・・継続
- イ・・・拡大
- ウ・・・見直し
- エ・・・縮小
- オ・・・終了(休止)

4 今後の対応

令和6年度も令和5年度と同じ形で社会福祉協議会の活動状況をもとに確認し、令和7年度は第4次計画作成用のデータ収集のため、全体の活動状況を把握するためのアンケート調査を実施します。内容は計画初年度に行ったアンケート調査と同内容とし、活動状況の対比を確認します。令和8年度中に第4次岩国市地域福祉活動計画の骨子を固め、令和9年4月の策定に向けて準備を進めていきます。

令和5年度 社協支部活動状況 (回答者 各支部長)

1 みんなで支え合い協力し合える仕組みづくり

①自主活動や制度を利用した地域づくり活動に関する事項

自治会等の団体の支援、ボランティア保険(受付数 必須)、ふれあい保険紹介、広報 など

【本部・岩国支部】

- ボランティア保険(受付数2,436名)
- 助成金(92団体) ※社協配分73団体・共同募金委員会配分20団体(うち1件社協へ配分)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(47グループ うち新規5グループ)

【由宇支部】

- ボランティア保険(受付数186名)
- 助成金(29団体) ※社協配分15団体・共同募金委員会配分15団体(うち1件社協へ配分)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(21グループ うち新規1グループ)

【玖珂支部】

- ボランティア保険(受付数179名)
- 助成金(48団体) ※社協配分34団体・共同募金委員会配分15団体(うち1件社協へ配分)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(7グループ うち新規2グループ)

【本郷支部】

- ボランティア保険(受付数25名)
- 助成金(16団体) ※社協配分4団体・共同募金委員会配分13団体(うち1件社協へ配分)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(1グループ うち新規0グループ)

【周東支部】

- ボランティア保険(受付数132名)
- 助成金(64団体) ※社協配分61団体・共同募金委員会配分4団体(うち1件社協へ配分)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(10グループ うち新規1グループ)

【錦支部】

- ボランティア保険(受付数46名)
- 助成金(14団体) ※社協配分13団体・共同募金委員会配分2団体(うち1件社協へ配分)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(5グループ うち新規1グループ)

【美川支部】

- ボランティア保険(受付数44名)
- 地区社協広報制作支援(1回)
- 助成金(15団体) ※社協配分10団体・共同募金委員会配分6団体(うち1件社協へ配分)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(9グループ うち新規0グループ)

【美和支部】

- ボランティア保険(受付数1名)
- 助成金(26団体) ※社協配分16団体・共同募金委員会配分11団体(うち1件社協へ配分)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(4グループ うち新規0グループ)

※自治会・民児協・福祉員等の関係機関の支援、連携は各支部対応

※ふれあい保険等の紹介、各種情報提供は全支部対応

令和5年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

1 みんなで支え合い協力し合える仕組みづくり

①自主活動や制度を利用した地域づくり活動に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化による活動の低迷が見られる団体や、後継者不在により解散する団体も出てきた。 ・高齢者生きがいボランティアグループの立上げにおいて、地域に偏りがある。
由宇支部	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会長が1年交代のところが自治会活動の継続(引継ぎ)が難しい。 ・後継者がおらず解散する高齢者生きがいボランティアグループがある。
玖珂支部	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会長が1年交代のところが多く、自治会単位での新たな活動が難しい。 ・後継者不在により団体の存続が難しくなっている。既存の団体に入りたがらない人が増えた。
本郷支部	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少・高齢化による団体活動の低迷・担い手不足による団体存続の難しさ。
周東支部	<ul style="list-style-type: none"> ・一部地域で高齢化が進み人材不足や役職の兼務がみられる。 ・自治会長が1年交代のところがあり、福祉活動の活性化に繋がりにくい。
錦支部	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化、限界集落による担い手不足。
美川支部	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化を理由とした人口減少の加速化による、支える側の人材不足。 ・高齢化を理由とした支援が必要な人の増加による高ボラなどの団体不足。
美和支部	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化を理由とした、担い手不足。

委員会コメント

社協としては、相談対応やボランティア保険、助成金等の支援策で地域づくりを応援していることが分かる。課題としては各地域とも高齢化等による担い手不足や引継ぎ、育成の問題が上がっており、そのような問題を行政機関や関係機関、地域と連携して解決していく方法を検討していただく必要がある。

評価

判定	A	方針	イ
----	---	----	---

1 みんなで支え合い協力し合える仕組みづくり

②困りごとなどを地域で話し合える場づくりに関する事項

自治会の支援、サロン設立（設置数 必須）、心配ごと（開設日数、受付数 必須）、くらし自立（受付数 必須）、機関紹介 など

【本部・岩国支部】

- ふれあいいいききサロン(103サロン うち新規5サロン)
- 心配ごと相談(開設日数24日・受付数22件)
- くらし自立相談(受付数 岩国支部11件・センター3, 269件)

【由宇支部】

- ふれあいいいききサロン(14サロン うち新規0サロン)
- 心配ごと相談(開設日数4日・受付数1件)
- 法律相談(開設日数6日、受付数20件)
- くらし自立相談(受付数2件)

【玖珂支部】

- ふれあいいいききサロン(29サロン うち新規3サロン)
- 心配ごと相談(開設日数12日・受付数6件)
- 行政書士相談(開設日数12日・受付数25件)
- 法律相談(開設日数4日、受付数11件)
- くらし自立相談(受付数89件)

【本郷支部】

- ふれあいいいききサロン(4サロン うち新規0サロン)
- 心配ごと相談(開設日数4日・受付数2件)
- くらし自立相談(受付数0件)

【周東支部】

- ふれあいいいききサロン(34サロン うち新規1サロン)
- 心配ごと相談(開設日数12日・受付数5件)
- くらし自立相談(受付数29件)

【錦支部】

- ふれあいいいききサロン(9サロン うち新規0サロン)
- 心配ごと相談(開設日数12日・受付数3件)
- くらし自立相談(受付数2件)

【美川支部】

- ふれあいいいききサロン(9サロン うち新規0サロン)
- 心配ごと相談(開設日数8日、受付数8件)※予約制開催
- くらし自立相談(受付数2件)

【美和支部】

- ふれあいいいききサロン(16サロン うち新規0サロン)
- 心配ごと相談(開設日数10日 受付数3件)
- 法律相談(開設日数1日、受付数9件)
- くらし自立相談(受付数0件)

令和5年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

1 みんなで支え合い協力し合える仕組みづくり

②困りごとなどを地域で話し合える場づくりに関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	・困難事例の相談が増えた。
由宇支部	・心配ごと相談所の利用者が少ない反面、法律相談所の利用者は多く、開所当月になると定員に達してお受けできないことがある。 ・相談所の利用条件等について、問い合わせを受けることがある。
玖珂支部	・担い手となる方へ役職が集中する傾向にある。 ・専門職相談所が玖珂町周辺に少なく、まわりの地域からの相談者が増えている。
本郷支部	・地域の担い手へ役職が集中している状態。 ・困難事例が増加傾向にある。
周東支部	・財源の関係で専門相談所の開設が困難。 ・困難事例になってからの相談が多い地域である。
錦支部	・地域解決出来ないニーズが多くなり、専門機関及び他のプロパーと共有していかないとスムーズに進まないことがある。
美川支部	・地域を支えることができる固定の住民へ役職が集中している。 ・新しい世代への移行がスムーズに進んでいない。 ・課題が固定化している。
美和支部	・相談内容が困難事例な場合が多く、地域で解決することが難しい。

委員会コメント

各地域とも相談窓口を設置し、日ごろからも窓口で対応していることが分かる。しかし、地域では困難事例になってからの発覚という課題が上がっており、もっと身近で立ち寄りやすい相談窓口の設置と、そうなる前に相談するような地域への呼びかけが必要になっているように思える。民生児童委員や福祉員、自治会からの周知やアウトリーチでの対策等、今以上の施策の検討をお願いしたい。

評価

判定	A	方針	イ
----	---	----	---

1 みんなで支え合い協力し合える仕組みづくり

③地域団体や社会福祉法人、NPO 法人等の地域活動に関する事項

事業協力・参加、助成金(団体数 必須)、ボランティア斡旋(ワンコイン、さわやか、ファミサポ 延べ派遣回数 必須) など

【本部・岩国支部】

- 助成金(92団体) ※社協配分73団体・共同募金委員会配分20団体(うち1件社協へ配分)
- さわやかサービス(延利用会員数346名 延協力者会員193名 延2,000.5時間)
- ファミリーサポートセンターによる支援(依頼会員数644名、援助会員数108名、延1,115件)
- 地域福祉講座講師派遣(246件)
- 岩国市社会福祉法人地域公益活動協議会事務局受け入れ(他9団体事務局受け入れ)

【由宇支部】

- 助成金(29団体) ※社協配分15団体・共同募金委員会配分15団体(うち1件社協へ配分)
- 岩国市社会福祉法人地域公益活動推進協議会由宇通津地区運営委員会事務局受け入れ(他6団体事務局受け入れ)

【玖珂支部】

- 助成金(48団体) ※社協配分34団体・共同募金委員会配分15団体(うち1件社協へ配分)
- ワンコイン事業(利用会員20名、協力会員40名、延べ479回)
- 岩国市社会福祉法人地域公益活動推進協議会玖西地区運営委員会事務局受け入れ(他8団体事務局受け入れ)

【本郷支部】

- 助成金(16団体) ※社協配分4団体・共同募金委員会配分13団体(うち1件社協へ配分)
- 松風荘第三者委員会、グループホーム本郷運営推進会議
- 本郷町ボランティア連絡協議会事務局受け入れ(他5団体事務局受け入れ)

【周東支部】

- 助成金(64団体) ※社協配分62団体・共同募金委員会配分3団体(うち1件社協へ配分)
- ワンコイン事業(利用会員12名、協力会員40名、延べ176回)
- 周東町地区社会福祉協議会連絡協議会事務局受け入れ(他5団体事務局受け入れ)

【錦支部】

- 助成金(14団体) ※社協配分13団体・共同募金委員会配分2団体(うち1件社協へ配分)
- 錦地域地区社会福祉協議会連絡協議会事務局(他5団体事務局受け入れ)

【美川支部】

- 助成金(15団体) ※社協配分10団体・共同募金委員会配分6団体(うち1件社協へ配分)
- 美川町人材センター事務局受け入れ(他6団体事務局受け入れ)

【美和支部】

- 助成金(26団体) ※社協配分16団体・共同募金委員会配分11団体(うち1件社協へ配分)
- 岩国市社会福祉法人地域公益活動推進協議会玖北地区運営委員会事務局受け入れ(他7団体事務局受け入れ)

※団体等からの共催、後援依頼等、全支部随時対応

※各地域の社会福祉法人等とは適宜連携

令和5年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

1 みんなで支え合い協力し合える仕組みづくり

③地域団体や社会福祉法人、NPO 法人等の地域活動に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	・さわやかサービスの協力会員の高齢化が進んでいる事と、活動者数の減少により、ニーズを受け止めきれなくなっている。
由宇支部	・サロンの新規立上の相談がある反面、担い手不足で解散するところもある。
玖珂支部	・サロンや高ボラなど、地域団体の立ち上げに関する相談が少しずつではあるが入るようになった。
本郷支部	・人口減少による担い手不足で、サロンの存続も難しくなっている。 ・新型コロナ等感染症問題の発生以降、高齢者施設などとの交流が減少している。
周東支部	・団体立ち上げの相談や運営についての相談が多い。
錦支部	・安サポ(にしき安心サポートチーム)活動がコロナウィルス感染症対策により集合不可。
美川支部	・NPO 法人が町内にない。 ・高齢者施設の新型コロナ等感染症対策の影響による交流事業の停滞。
美和支部	・新規団体の立上げや相談が少ない。

委員会コメント

<p>詳細の記載はないが各地域とも地域の共催や後援をしており、また社会福祉法人同士の連携があるため、行事や事業連携で対応していると思われる。また地域団体への助成やボランティア派遣等で地域団体支援をしていることが分かる。課題としては、依然コロナ禍の影響を受けているものもあれば、諸事情による停滞もみられるため、今一度活動や相談体制を見直され、地域に向き合うことが必要と思われる。</p>
--

評価

判定	A	方針	イ
----	---	----	---

1 みんなで支え合い協力し合える仕組みづくり

④各種福祉制度の周知、利用に関する事項

窓口での周知、社協だよりで紹介、ホームページで紹介、研修の開催 など

【本部・岩国支部】

- 社協だより発行(支部版3回・本部版2回)
- 地区社協連絡協議会(1回/会議内で新規事業の紹介)
- 地区社協向け研修会(1回/生活支援体制整備事業関連研修)
- 高校・看護学校生徒向け研修(2回/学校のカリキュラムへの協力・職員派遣)
- ボランティア連絡会(4回/定例会での各種助成制度等の案内)
- ホームページ更新(社協・ふれあいタウンいわくに)
- 中期経営計画によるDXの検討や職員の意識調査を実施。

【由宇支部】

- ご近所ささえ合い推進セミナー(1回/認知症施策、向き合い方講座、介護家族者の話し)
- 民生委員児童委員・福祉員合同研修会(1回/ご近所ささえ合い推進セミナーと合同開催)
- 支部社協だより発行(4回)

【玖珂支部】

- 支部社協だより発行(3回)

【本郷支部】

- 支部社協だより発行(3回)

【周東支部】

- 地区社協連絡協議会(1回)
- 各地区社会福祉協議会(6回)
- 防災講座(1回)
- 地域福祉講座(1回)
- 支部社協だより発行(3回)

【錦支部】

- 支部社協だより発行(6回)

【美川支部】

- 支部社協だより発行(3回)

【美和支部】

- 支部社協だより発行(4回)

※窓口、掲示、配架は全支部対応

※各種情報、窓口紹介は全支部対応

令和5年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

1 みんなで支え合い協力し合える仕組みづくり

④各種福祉制度の周知、利用に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの充実化や新たな周知方法の検討が必要。 ・中期経営計画に掲げるDXなどの取り組みを充実させる協議が必要。
由宇支部	<ul style="list-style-type: none"> ・社協だよりの記事が地域住民の間で話題になる。 ・社協だよりの記事に地域住民から感想や提案がある。
玖珂支部	<ul style="list-style-type: none"> ・何らかの関係を持たなければ、いくら情報を発信してもなかなか受け取ってもらえない状況がある。
本郷支部	<ul style="list-style-type: none"> ・周知方法について、新たに何があるのか検討する必要がある。
周東支部	<ul style="list-style-type: none"> ・社協を深く認識されていない若い世代への周知方法が確立されていない。
錦支部	<ul style="list-style-type: none"> ・従来の広報啓発は残しながら、時代に即した新たな広報戦略が必要。
美川支部	<ul style="list-style-type: none"> ・支所や包括などとの横のつながりが日頃から強いため福祉制度の周知利用はスムーズに行えている特性がある。
美和支部	<ul style="list-style-type: none"> ・行政との連携・情報共有は、日頃からよく出来ている。 ・若年層への周知、啓発が課題。

委員会コメント

社協だよりのホームページを主に情報を提供している。市全体としてはホームページを活用し、義援金や役立つ情報を提供している。他の市町社協と比較してみると情報量が少なく、情報の提供方法も遅れている感じがあるため、記載のある中期経営計画において新たなDXの取り組み等を検討いただきたい。

評価

判定	A	方針	イ
----	---	----	---

1 みんなで支え合い協力し合える仕組みづくり

⑤共同募金等、福祉募金や寄付への協力に関する事項

窓口での周知、社協だよりで紹介、ホームページで紹介、リサイクル活動 など

【本部・岩国支部】

- 社協だより掲載(3回)
- ケーブルテレビでの広報(11月 再放送含め17回放送)
- ホームページ更新(社協・ふれあいタウンいわくに)
- フードドライブ(受付数27件 支給数57件)
- 寄付金等の増強について中期経営計画の中で取り上げ、取り扱いについて等の協議を実施。

【由宇支部】

- 社協だより掲載(4回)
- フードドライブ(受付数2件 支給数2件)

【玖珂支部】

- 社協だより掲載(3回)
- フードドライブ(受付数3件 支給数0件)

【本郷支部】

- 社協だより掲載(1回)
- フードドライブ(受付数0件 支給数0件)

【周東支部】

- 社協だより掲載(3回)
- フードドライブ(受付数0件 支給数4件)

【錦支部】

- 社協だより掲載(6回)
- フードドライブ(受付数1件 支給数1件)

【美川支部】

- 社協だより掲載(2回)
- 自治会回覧(2回)
- フードドライブ(受付数2件 支給数0件)

【美和支部】

- 社協だより掲載(4回)

※エコキャップ、リングプル、古切手等の受付は全支部対応

※赤い羽根募金、義援金、羽毛プロジェクト、フードバンク等の受付は全支部対応

令和5年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

1 みんなで支え合い協力し合える仕組みづくり

⑤共同募金等、福祉募金や寄付への協力に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	・従来から家族葬の傾向が見られており、香典返し寄付金は減少傾向にあったが、コロナ禍をきっかけに更に拍車がかかっている。
由宇支部	・食糧等の寄付は支部内で活用できないほどいただくことがあるので、寄付者の承諾のもと関係団体等で活用していただいている。 ・自治会長等の考え方で募金への協力方法が変わることがある。
玖珂支部	・自治会加入世帯の減少による会費や共同募金の減少。 ・自治会に加入していない世帯への会費や共同募金の依頼が困難。
本郷支部	・世帯数の減少による寄附金や募金の減少。 ・募金の集金方法の変化(集金から自治会で予算化)による募金額の減少。
周東支部	・人口減少を原因とした寄付金や募金額の減少。 ・家族葬の主流化で香典返し寄付文化の衰退。
錦支部	・人口減少を原因とした寄付金や募金額の減少。 ・家族葬の主流化で香典返し寄付文化の衰退。
美川支部	・人口減少を原因とした寄付金や募金額の減少。 ・家族葬の主流化で香典返し寄付文化の衰退。
美和支部	・人口減少を原因とした寄付金や募金額の減少。 ・葬儀の家族葬化で香典返しが減少している。

委員会コメント

募金のみでなく、エコキャップやフードバンクに関わるもの等、幅広く受付けていることが分かる。この点については今後も継続して、新たなものについても適宜対応していただきたい。自治会の加入率や家族葬の増加等、時代の流れにより募金額が減少している様子が多くの地域で見られるため、記載のある中期経営計画の取り組みでDXの検討による広報活動の強化や検討されている寄付の増強についての取り組みを適宜取り入れていただきたい。

評価

判定	A	方針	イ
----	---	----	---

2 人と人、組織を繋げるネットワークづくり

①地域のコミュニケーション活動に関する事項

自治会の支援、助成金、遊具貸し出し、イベント協力・参加、広報活動の支援 など

【本部・岩国支部】

- 助成金(92団体) ※社協配分73団体・共同募金委員会配分20団体(うち1件社協へ配分)
- 遊具貸出(166件)
- ファミサポ交流会(1回)
- サロン代表者交流会(1回)

【由宇支部】

- 助成金(29団体) ※社協配分15団体・共同募金委員会配分15団体(うち1件社協へ配分)
- 遊具貸出(193件)

【玖珂支部】

- 助成金(48団体) ※社協配分34団体・共同募金委員会配分15団体(うち1件社協へ配分)
- 自治会防災活動参加(1回)
- 玖珂地域自治会連合会総会参加(1回)
- 遊具貸出(90件)

【本郷支部】

- 遊具貸出(1件)
- 助成金(16団体) ※社協配分4団体・共同募金委員会配分13団体(うち1件社協へ配分)
- 社会を明るくする運動(1回)
- 本郷ふるさとフェスタ(1回)
- 美和サンチャロウ祭り(1回)

【周東支部】

- 助成金(64団体) ※社協配分62団体・共同募金委員会配分3団体(うち1件社協へ配分)
- 連合自治会会議参加(2回)
- 地区自治会会議参加(6回)
- 周東生涯学習まつり(1回)
- 中山湖ふれあい健康マラソン(1回)
- 食肉フェア(1回)
- 遊具貸出(23件)

【錦支部】

- 助成金(14団体) ※社協配分13団体・共同募金委員会配分2団体(うち1件社協へ配分)
- 遊具貸出(4件)

【美川支部】

- 助成金(15団体) ※社協配分10団体・共同募金委員会配分6団体(うち1件社協へ配分)
- 遊具貸出(3件)

【美和支部】

- 助成金(26団体) ※社協配分16団体・共同募金委員会配分11団体(うち1件社協へ配分)
- 美和サンチャロウ祭り(1回)

※窓口での相談受付は全支部対応

令和5年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

2 人と人、組織を繋げるネットワークづくり

①地域のコミュニケーション活動に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	・ホームページの充実化や新たな周知方法の検討が必要。
由宇支部	・遊具貸出が増えている。
玖珂支部	・地域での祭りやイベントが減少することで交流の機会が減少し、それに伴い近所であってもコミュニケーションを取る機会が減少している。
本郷支部	・近所でのコミュニケーションは取れていて、助け合いができています。
周東支部	・転入者などの自治会未加入者が増加している。
錦支部	・限界集落による地域力の減退。
美川支部	・自治会連合会から脱退する自治会が出るなど、広域での活動が難しくなっている。 ・近所での助け合いやコミュニケーションは良好。
美和支部	・担い手不足による自治会行事の減少から、住民同士でのコミュニケーションが不足している。

委員会コメント

<p>社協の基礎である地域との関わりについては、助成金や貸出等を通じて関係団体を中心に関わりを持ち、コミュニケーション活動の支援を行っていることが分かる。地域によっては高齢化や自治会加入率の問題でコミュニケーションが停滞している問題が発生しているため、地域へ出向いて担い手の問題を関係機関と共に考える等、積極的な対応が求められていると思われる。</p>
--

評価

判定	A	方針	イ
----	---	----	---

2 人と人、組織を繋げるネットワークづくり

②気軽に集まれる活動、場所づくりに関する事項

助成金、立ち上げ支援(新規立ち上げ団体 件数)、サロン、広報活動の支援 など

【本部・岩国支部】

- ボランティア団体立ち上げ(5件)
- ふれあいいいききサロン立ち上げ(5件)
- 助成金(92団体) ※社協配分73団体・共同募金委員会配分20団体(うち1件社協へ配分)

【由宇支部】

- 助成金(29団体) ※社協配分15団体・共同募金委員会配分15団体(うち1件社協へ配分)

【玖珂支部】

- ふれあいいいききサロン立ち上げ(3件)
- 助成金(48団体) ※社協配分34団体・共同募金委員会配分15団体(うち1件社協へ配分)

【本郷支部】

- 助成金(16団体) ※社協配分4団体・共同募金委員会配分13団体(うち1件社協へ配分)

【周東支部】

- ボランティア団体立ち上げ(1件)
- ふれあいいいききサロン立ち上げ(1件)
- 助成金(64団体) ※社協配分62団体・共同募金委員会配分3団体(うち1件社協へ配分)

【錦支部】

- 助成金(14団体) ※社協配分13団体・共同募金委員会配分2団体(うち1件社協へ配分)

【美川支部】

- 助成金(15団体) ※社協配分10団体・共同募金委員会配分6団体(うち1件社協へ配分)

【美和支部】

- 助成金(26団体) ※社協配分16団体・共同募金委員会配分11団体(うち1件社協へ配分)

※サロン活動支援、広報活動は全支部対応

令和5年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

2 人と人、組織を繋げるネットワークづくり

②気軽に集まれる活動、場所づくりに関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	・新規立上げやその取組に関して、担い手の高齢化等で地域差が大きい。
由宇支部	・サロンの新規立上の相談がある反面、担い手不足で解散するところもある。
玖珂支部	・担い手の高齢化により活動を休止するサロン等がある一方で、新たな担い手が新しく立ち上げる状況があり、全体としては同じぐらいの数で推移している。
本郷支部	・担い手の高齢化により、既存のサロンの存続も難しくなっている。新たな居場所づくりはより難しい。
周東支部	・担い手の関係などで全自治会のサロン設置までには至っていない。 ・担い手不足で解散するサロンがある。
錦支部	・サロン活動が難しい自治会が増えてきており、人が集まる方法を他施策で考えていかなければいけない。
美川支部	・集会所に集まるサロン活動だけでなく、移動販売車の訪問日にあわせて集まる新しいコミュニティが数カ所出来ていることを確認している。
美和支部	・人口、世帯の減少でサロンの減少傾向が続いている。サロン以外の新しいコミュニティ活動の充実が課題。

委員会コメント

<p>各地域とも助成金や新規の立ち上げ支援を行っていることが分かる。ただ、地域の活力や担い手の減少等の問題がみられるため、関係機関と連携した支援体制の構築や積極的に地域に出向いた活動等、検討いただく必要があると思われる。</p>
--

評価

判定	A	方針	イ
----	---	----	---

2 人と人、組織を繋げるネットワークづくり

③各種活動への参加、呼びかけ活動に関する事項

ケーブルテレビ、イベント支援、社協だより、訪問支援で立ち上げ など

【本部・岩国支部】

- ボランティア団体立ち上げ(5件)
- ふれあいいいききサロン立ち上げ(5件)
- ケーブルテレビでの学生の共同募金運動紹介(1件)
- ボランティア活動のコーディネート(1件)
- I フェスタ
- 中期経営計画による DX の検討や職員の意識調査を実施

【由宇支部】

- 民生委員児童委員・福祉員合同研修会(1回/ご近所ささえ合い推進セミナーと合同開催)
- ゆう・タ・夏祭り、YOU・ユウ・フェスタ

【玖珂支部】

- ふれあいいいききサロン立ち上げ(3件)
- 合同民児協開催支援(1回)
- 鞍掛城まつり

【本郷支部】

- 本郷ふるさとフェスタ

【周東支部】

- ボランティア団体立ち上げ(1件)
- ふれあいいいききサロン立ち上げ(1件)
- 合同民児協開催支援(1回)
- 周東町生涯学習まつり、食肉フェア、中山湖健康ふれあいマラソン

【錦支部】

- ボランティア団体立ち上げ(1件)
- 府谷ほたるまつり、夜遊びフェスタ、にしきふるさとまつり、にしきシルバーフェスティバル

【美川支部】

- 支部社協だより(3回)
- 美川サマーフェスティバル、美川ふるさとまつり、敬老会

【美和支部】

- 合同民児協開催支援(1回)
- 美和サンチャロウ祭り

※社協だよりは全支部発行

※窓口相談、情報提供は全支部対応

令和5年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

2 人と人、組織を繋げるネットワークづくり

③各種活動への参加、呼びかけ活動に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの充実化や新たな周知方法の検討が必要。 ・若い世代に対する呼びかけが出来ていない。
由宇支部	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントへ出店することでボランティア団体の活動財源の確保には繋がるが、団体外への広報や参加の呼びかけは実施していない。
玖珂支部	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者からの呼びかけが非常に有効。 ・新たな方法での呼びかけなどは、まだ実施できていない。
本郷支部	<ul style="list-style-type: none"> ・関係団体へのイベントへの参加協力の声掛けを行っている。
周東支部	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな方法をはじめ、充実した呼びかけ活動は出来ていない。 ・仲間同士での情報共有はできている。
錦支部	<ul style="list-style-type: none"> ・地域関係機関が発信するコミュニティを活用(参加)している。 例: We love 清流線(LINE)
美川支部	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的な声掛けが住民間で行われている。
美和支部	<ul style="list-style-type: none"> ・SNS を利用した新しい方法の呼びかけ活動が出来ていない。

委員会コメント

<p>ケーブルテレビでの周知や各種行事への参加、先ほど記載のあった社協だよりで広報されている点が見える。新規の取り組みについても中期経営計画の中で検討されていることが分かるため、時代に必要で適切な方法について、随時検討いただき、取り入れていただきたい。</p>
--

評価

判定	A	方針	イ
----	---	----	---

2 人と人、組織を繋げるネットワークづくり

④情報の確認、発信方法の検討に関する事項

ホームページ確認、情報提供、チラシ配置 など

【本部・岩国支部】

- ボランティア連絡会(4回/定例会で随時地域情報提供)
- ホームページ更新(社協・ふれあいeタウンいわくに)
- チラシ配架、掲示(随時)
- 地区社協単位での地域資源マップ等の作成
- 中期経営計画によるDXの検討や職員の意識調査を実施

【由宇支部】

- チラシ配架、掲示(随時)
- 暮らしの便利帳の作成
- SOS協力事業者・認知症サポーター養成講座受講者用ステッカーの作成

【玖珂支部】

- チラシ配架、掲示(随時)
- お役立ちガイド作成

【本郷支部】

- 生活おたすけ帳作成
- チラシ配架、掲示

【周東支部】

- お役立ちガイド作成
- チラシ配架、掲示(随時)

【錦支部】

- 生活支援帳作成
- チラシ配架、掲示

【美川支部】

- チラシ配架、掲示(随時)

【美和支部】

- チラシ配架・掲示(随時)

※インターネットやアウトリーチでの聞き取りによる情報収集は全支部対応

※窓口での情報提供は全支部対応

令和5年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

2 人と人、組織を繋げるネットワークづくり

④情報の確認、発信方法の検討に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの充実化や新たな周知方法の検討が必要。 ・高齢者向けの情報が中心となっており、若い世代向けの情報量が少ない。
由宇支部	<ul style="list-style-type: none"> ・暮らしの便利帳を関係機関・団体、地域住民等が取りに来られる。 ・連絡調整にメールや Google フォーム、LINE を活用している。LINE は個人アカウントの課題がある。
玖珂支部	<ul style="list-style-type: none"> ・お役立ちガイドなどの情報は支所窓口等にも置いてもらっている。 ・デジタルツールを利用した発信はできていない。
本郷支部	<ul style="list-style-type: none"> ・生活お助け帳の全戸配布・関係機関窓口設置等を行っている。
周東支部	<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信は従来の方法で停滞している。
錦支部	<ul style="list-style-type: none"> ・時代に即した発信方法を検討(LINE、インスタ、TIKTOK など)。 ・支部用の上記のアカウントが必要。
美川支部	<ul style="list-style-type: none"> ・住民側は電話や FAX に代わりメールや LINE などの活用が広がってきたが、支部からはデジタルツールでの発信が十分に出来ていない課題がある。
美和支部	<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信方法がデジタル化できていない。 (例:支部用の Line アカウントがない)

委員会コメント

<p>ホームページの更新や地域資源表の作成、チラシ等の配架で地域への周知対応をしていることが分かる。また各地域とも窓口でインターネットの情報等を活用し適宜対応している。課題で記載のあるように時代の変化への対応や若い世代への理解促進のため、いろいろな手法を検討いただく必要があると思われる。</p>
--

評価

判定	A	方針	イ
----	---	----	---

2 人と人、組織を繋げるネットワークづくり

⑤防犯防災活動の充実に関する事項

VO センター整備、設置、防災講座、情報提供 など

【本部・岩国支部】

- 災害見舞金(6件) ※共募委員会
- ホームページ更新(随時)

【由宇支部】

- 自主防災会への参加、情報提供

【玖珂支部】

- 自治会の防災研修への支援

【本郷支部】

- 義援金などの情報提供、受付

【周東支部】

- 防災講座(1回)
- 災害見舞金(2件) ※共募委員会

【錦支部】

- 道の駅主催の防災講座の支援(2回)

【美川支部】

- 自治連主催防災講座への協力(1回)

【美和支部】

- 避難所で利用できる折りたたみベッド、床マットの設置

※窓口等での情報提供は全支部対応

令和5年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

2 人と人、組織を繋げるネットワークづくり

⑤防犯防災活動の充実に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	・被災された方への見舞金支給から、生活再建の為の相談に繋がる事例がある。
由宇支部	・参加要請のある自主防災会には参加し、活動状況やニーズ把握、情報提供、関係性構築に努めている。
玖珂支部	・玖珂地域自治会連合会と協力し、防災活動や防災教育を行っている。
本郷支部	・防災・減災活動として防災講座を開催する必要がある。
周東支部	・自主防災組織が形骸化している。
錦支部	・年2回道の駅を活用しての地域防災講座を開講し、地域住民への防災意識の向上に努めている。
美川支部	・水害が多い特性がある。 ・駐在さんと住民が近い関係にあるため、町内での催しに再々防犯情報の周知に呼ばれているなど啓発は十分できていると言える。
美和支部	・防災講座を通じて、防災・減災活動の啓発を行っている。

委員会コメント

<p>支部独自のものや地域団体等と連携した活動がみられる。近年自然災害が増加し、災害規模が大きくなっている等、懸念材料が多くあるため、事前の対応から事後の対応に関わる事等、創意工夫をされた減災や防災につながる活動を検討いただけたらと考える。</p>
--

評価

判定	A	方針	イ
----	---	----	---

2 人と人、組織を繋げるネットワークづくり

⑥感染症予防と人権保護に関する事項

対策の周知、対策した事業、人権についての周知活動 など

【本部・岩国支部】

- 各種研修や会議開催時の検温・消毒の実施・マスク提供など
- 保護司会との連携
- 人権研修への参加
- 日常自立支援事業・成年後見制度の受付、支援
- 認知症に関わる理解促進、当事者等の支援

【由宇支部】

- 研修会時などの予備マスク用意、検温チェック、アルコール消毒のお願い(随時)
- 社会を明るくする運動への協力
- 日常自立支援事業・成年後見制度の受付、紹介、支援
- 認知症に関わる理解促進、当事者等の支援

【玖珂支部】

- 研修会、会議時などの予備マスク用意、検温チェック、アルコール消毒のお願い(随時)
- 青少年健全育成研修会への協力、参加
- 日常自立支援事業・成年後見制度の受付、紹介、支援
- 認知症に関わる理解促進、当事者等の支援

【本郷支部】

- 感染症対策の周知…市委託管理施設において、利用者への年間を通じた周知。消毒・検温による対策。
- 社会を明るくする運動への参加
- 日常自立支援事業・成年後見制度の受付、紹介、支援
- 認知症に関わる理解促進、当事者等の支援

【周東支部】

- 地区民児協で人権について周知(1回)
- 研修会時などの予備マスク用意、検温チェック、アルコール消毒のお願い(随時)
- 社会を明るくする運動への協力
- 日常自立支援事業・成年後見制度の受付、紹介、支援
- 認知症に関わる理解促進、当事者等の支援

【錦支部】

- 感染症対策における諸注意、対応するための文書の発送
- 障害者の人権について福祉教育を実施(1回)
- 日常自立支援事業・成年後見制度の受付、紹介、支援
- 認知症に関わる理解促進、当事者等の支援

【美川支部】

- つながり維持のため「コロナ禍後の絆を温めよう」という交流会を開催(1回)
- 研修会時などの予備マスク用意、検温チェック、アルコール消毒のお願い(随時)
- 日常自立支援事業・成年後見制度の受付、紹介、支援
- 認知症に関わる理解促進、当事者等の支援

【美和支部】

- 地区民児協で人権について周知
- 施設利用の際の、予備マスク、検温チェック、アルコール消毒のお願い
- 人権講座の開催(1回)
- 日常自立支援事業・成年後見制度の受付、紹介、支援
- 認知症に関わる理解促進、当事者等の支援

※窓口での周知活動、法務局等関係機関との連携は全支部対応

令和5年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

2 人と人、組織を繋げるネットワークづくり

⑥感染症予防と人権保護に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	・個々の判断で対策を行っており、特に問題は見られない。
由宇支部	・子ども食堂等の行事参加者へ体調確認を行っている。
玖珂支部	・感染症に対する予防意識は個々により大きく違うが、全体的に特別に意識することはなくなったように感じる。
本郷支部	・以前ほどではないが、感染症に対する予防意識は継続されている。
周東支部	・特に感染予防等することもなく各活動が再開されている。
錦支部	・感染症に対する意識は継続されているが、なった場合の対応意識が多少の緩みを感じている。
美川支部	・マスクを付けている人が減った。 ・支部に設置してある消毒液の利用者がほとんどいなくなった。
美和支部	・マスク、アルコール消毒はコロナ禍に比べれば減少したが、感染症に対する意識は高まっている。

委員会コメント

新型コロナの取り扱い変更により、地域全体が窮屈な対応から解放され、地域活動が再開された反面、新型コロナの再流行や違う感染症が流行りだすなど、その都度対応が求められている。そのため、各地域とも継続した感染予防対策の取り組みが必要と思われる。人権活動については今後も関係機関と連携して周知していただきたい。

評価

判定	A	方針	イ
----	---	----	---

3 福祉を支える人づくり

①福祉員等、地域ボランティアの設置に関する事項

福祉員、民生委員、自治会関係、各種ボランティア（ワンコイン、さわやか、ファミサポ 延べ派遣回数 必須） など

【本部・岩国支部】

- さわやかサービス(延利用会員数346名 延協力会員数193名 延活動時間2,000.5時間)
- ファミリーサポートセンター(延利用会員数644名 延協力会員数108名 延活動件数1,115件)
- ボランティア団体立ち上げ(5グループ)
- ふれあいいいききサロン立ち上げ(5サロン)
- 福祉員登録(216名 うち新規9名)
- ボランティア活動のコーディネート(1件)
- 福祉教育ボランティアのコーディネート(6件、14名)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(47グループ うち新規5グループ)

【由宇支部】

- ふれあいいいききサロン立ち上げ(0件)
- 福祉員登録(47名 うち新規3名)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(21グループ うち新規1グループ)

【玖珂支部】

- ワンコイン事業(利用会員数20名 協力会員数40名 延べ479回)
- ふれあいいいききサロン立ち上げ(3サロン)
- 福祉員登録(54名 うち新規30名)
- ボランティア団体立ち上げ(0件)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(7グループ うち新規2グループ)

【本郷支部】

- 桜の木の刈りボランティア(2回)
- 桜の保全作業(剪定・施肥)ボランティア(1回)
- 防災無線・社協だよりによる住民への情報提供(16回)
- 福祉員登録(11名 うち新規2名)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(1グループ うち新規0グループ)

【周東支部】

- ワンコイン事業(利用会員数12名 協力会員数40名件 延べ276回)
- ふれあいいいききサロン立ち上げ(1サロン)
- 福祉員登録(88名 うち新規10名)
- 民生委員・福祉員合同研修会の開催(1回)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(10グループ うち新規1グループ)

【錦支部】

- 福祉員・民生委員合同研修会の開催
- 福祉員登録(84名 うち新規0名)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(5グループ うち新規1グループ)

【美川支部】

- ボランティア団体(人材センター延べ派遣回数247回・給食でかまる会延べ配食数865食)
- 福祉員登録(28名 うち新規0名)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(9グループ うち新規0グループ)

【美和支部】

- 福祉員登録(65名 うち新規0名)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(4グループ うち新規0グループ)

令和5年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

3 福祉を支える人づくり

①福祉員等、地域ボランティアの設置に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉員の欠員地区が増えている。 ・福祉教育分野に関しては、新規で協力してくれるボランティアがいる。
由宇支部	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化や担い手の問題から後任が決まらず退任となる福祉員がおられる。 ・高ボラのない地域ではニーズに対応できない。
玖珂支部	<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員の欠員地区が増えている。 ・活動内容の多様化、複雑化などから、新たな担い手が見つからない状況になっている。
本郷支部	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少により、福祉員の欠員地区がある。 ・ボランティアの高齢化の問題はあるが、桜の木の下刈りなど地域全体で取り組む活動は継続している。
周東支部	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化等の理由により民生児童委員や福祉員の欠員地区がある。 ・民生委員、福祉員、ボランティアの高齢化。
錦支部	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化等の理由により民生児童委員や福祉員の欠員地区がある。 ・民生委員、福祉員、ボランティアの高齢化。
美川支部	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の高齢化が原因で福祉員が欠員となっている地区が多いことが課題。 ・民生委員、福祉員、ボランティアの高齢化。
美和支部	<ul style="list-style-type: none"> ・現時点では、民生委員、福祉員の欠員はないが、高齢化・人口減少は著しく進行しているため、今後の定数・担当地区の見直しが課題となってくる。

委員会コメント

各地域とも様々な事業でボランティアの設置について取り組んでいることが分かる。高齢化の問題で担い手不足、欠員の記載があるが、地域団体やいろいろな世代との関係を深め、早め早めの対応で問題解決につながるよう取り組んでいただきたい。

評価

判定	A	方針	イ
----	---	----	---

3 福祉を支える人づくり

②地域人材、ボランティアの発掘、育成・次世代の育成に関する事項

地域への声掛け、高ボラ等の設立(高ボラ設置数 必須)、協力員(人材バンク登録者数 必須)の増員など

【本部・岩国支部】

- 高齢者生きがいボランティアグループ(47グループ うち新規5グループ)
- ふれあいいきいきサロン(103サロン うち新規5サロン)
- 人材バンク登録者(42名 うち新規12名)

【由宇支部】

- 高齢者生きがいボランティアグループ(21グループ うち新規1グループ)
- ふれあいいきいきサロン(14サロン うち新規0サロン)
- 人材バンク登録者(26名 うち新規3名)

【玖珂支部】

- 高齢者生きがいボランティアグループ(7グループ うち新規2グループ)
- ふれあいいきいきサロン(29サロン うち新規3サロン)
- 人材バンク登録者(40名 うち新規3名)

【本郷支部】

- 高齢者生きがいボランティアグループ(1グループ うち新規0グループ)
- ふれあいいきいきサロン(4サロン うち新規0サロン)
- 人材バンク登録者(7名 うち新規0名)

【周東支部】

- 高齢者生きがいボランティアグループ(10グループ うち新規1グループ)
- ふれあいいきいきサロン(34サロン うち新規1サロン)
- 人材バンク登録者(40名 うち新規1名)

【錦支部】

- 高齢者生きがいボランティアグループ(5グループ うち新規1グループ)
- ふれあいいきいきサロン(9サロン うち新規0サロン)
- 人材バンク登録者(9名 うち新規0名)

【美川支部】

- 高齢者生きがいボランティアグループ(9グループ うち新規0グループ)
- ふれあいいきいきサロン(9サロン うち新規0サロン)
- 人材バンク登録者(13名 うち新規0名)

【美和支部】

- 高齢者生きがいボランティアグループ(4グループ うち新規0グループ)
- ふれあいいきいきサロン(16サロン うち新規0サロン)

※地域住民・団体の声掛け、説明等は全支部対応

令和5年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

3 福祉を支える人づくり

②地域人材、ボランティアの発掘、育成・次世代の育成に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	・高齢者支援に関するニーズが圧倒的に多く、関係機関と協力して人材発掘・育成に取り組む事が必要。
由宇支部	・広報等でボランティア活動に興味を持たれて問合せされる方だけでなく、活動者からの声掛け、協議体や行事での呼びかけなどでボランティア活動へ参加したり、人材バンクへ登録される方もおられる。
玖珂支部	・人材バンク登録者など、ボランティアの高齢化が進んでいる。 ・新たな人材を発掘する必要がある。
本郷支部	・高齢化・人口減少による新たなボランティアの発掘や育成が難しい。 ・世代交代が進んでいない。
周東支部	・世代の交代が進んでいない団体と進んでいる団体の差がみられる。 ・必要性について理解をいただくことが難しい地域がある。 ・人材バンクボランティアの登録が停滞している。
錦支部	・世代交代がうまく進んでいない。 ・人材バンクボランティアの登録が停滞している。
美川支部	・新しい世代への移行がスムーズに進んでいない。 ・定年延長制度の間の時期であるため地域デビューする人が極めて少ない。
美和支部	・世代交代がうまく進んでいない。

委員会コメント

<p>各地域とも差はあるがボランティアの育成に取り組み、新規の立ち上げやサロンの継続等、努力している点がかがえる。同じ問題である高齢化という点がどうしても出てきてしまうが、地域によっては致し方ないところがあるため、いろいろな世代との交流をもち、時間の経過で徐々に移行できるタイミングを図る等、地域と連携して取り組んでいただきたい。</p>

評価

判定	A	方針	イ
----	---	----	---

3 福祉を支える人づくり

③子どもたちへの福祉教育に関する事項

学校行事、地域行事、団体の支援からうまれるもの など

【本部・岩国支部】

- 福祉教育(14回)
- 福祉用具の貸出(198回)

【由宇支部】

- 福祉教育(2回)
- 福祉用具の貸出(23回)

【玖珂支部】

- 福祉教育(6回)
- 福祉用具の貸出(103回)

【本郷支部】

- 児童の季節行事への協力(1回)
- 学校運営協議会への参加(4回)
- ボランティア活動育成(3回)

【周東支部】

- 福祉教育(1回)
- 福祉用具の貸出(65回)
- 民児協との学校訪問(1回)
- 協育ネット参加(3回)
- 民児協とのあいさつ運動(15日間)

【錦支部】

- キャリア教育研修の協力(1回)
- 福祉教育(1回)

【美川支部】

- デイキャンプへの協力(1回)

【美和支部】

- 民児協との学校訪問(3回)
- 地区民児協とのあいさつ運動(4日間)

令和5年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

3 福祉を支える人づくり

③子どもたちへの福祉教育に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	<ul style="list-style-type: none"> ・公益協加盟法人と連携して福祉教育に取り組んでいる。 ・担当地区の主任児童委員の協力を得ている。 ・福祉教育に協力してくれる新規の個人ボランティアがいる。
由宇支部	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉教育は家族や地域住民も一緒になって実施されているところがある。 ・地域の幼稚園、保育園、小中学校の協力で子ども食堂のチラシを配付している。子ども食堂やサロンに中学生のボランティアも参加している。
玖珂支部	<ul style="list-style-type: none"> ・新たに協育ネットに参加することになった。 ・すでに学校と地域でいろいろな取り組みが行われているため、社協も参画する必要を感じる。
本郷支部	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校の方針の変化によって福祉教育の機会も少なくなっているが、地域活動を通じて育成に努めている。
周東支部	<ul style="list-style-type: none"> ・他の社会福祉法人と連携した福祉教育を展開している。 ・協育ネットの参画により、学校、子ども、地域の関係が近くなっている。
錦支部	<ul style="list-style-type: none"> ・協育ネット会議での熟議や運営委員会を通じて、本会と学校が求める福祉教育の在り方、方法を模索している。
美川支部	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園、小、中、高校が休廃校となり、福祉教育の機会がない。 ・子どものいる家族の町外流出が加速している。
美和支部	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども自体が減少しており、福祉教育の機会が少なくなっている。事業を行う場合は、学校との日程調整が課題。

委員会コメント

<p>地域によっては学校がなく、他圏域に転出する等、子ども達への福祉教育に取り組むことが難しい地域が見られる。他団体や各種イベント、地域の親御さんと連携することで、何かしら対応できないか検討いただく必要があると思われる。</p>
--

評価

判定	A	方針	イ
----	---	----	---

3 福祉を支える人づくり

④各種福祉講座の開催・参加に関する事項

講座名(開催した講座、参加者数 必須)、支援に参加したもの など

【本部・岩国支部】

- 市民福祉大学(65名)
- 岩国市地域包括ケア推進大会(47名)
- 岩国市ご近所ささえ合い推進フォーラム(136名)
- 岩国地区認知症介護者の会講演会(45名)
- 福祉員地区定例会時の研修
- 高齢者生きがいボランティアグループ代表者会議(1回)

【由宇支部】

- ご近所ささえ合い推進セミナー(103名)
- サロン担い手会議(22名)

【玖珂支部】

- 認知症カフェ立ち上げに向けての会議(15名)
- 民児協定例会時の研修(毎月)
- 合同民児協開催支援(1回)

【本郷支部】

- 高齢者大学への協力(6回)

【周東支部】

- 防災講座(66名)
- 住民福祉講座(17名)
- 民児協定例会時の研修(毎月)
- 合同民児協開催支援(1回)

【錦支部】

- 道の駅主催の防災講座の支援(2回)

【美川支部】

- 住民福祉講座(49名)

【美和支部】

- 防災講座(40名)
- 人権講座(53名)

令和5年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

3 福祉を支える人づくり

④各種福祉講座の開催・参加に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	・地区社協を通じての受講割合が高い。
由宇支部	・セミナーで人材バンクを紹介することで参加後に人材バンクへの登録された方もおられる。
玖珂支部	・新たな受講者等を発掘する必要がある。
本郷支部	・調整不足により講座開催が出来なかった。参加し易い講座など企画の面で工夫が必要。
周東支部	・参加者が限定されている傾向がある。
錦支部	・参加者が固定化されている。
美川支部	・参加者不足、資金不足が原因で事業継続に課題がある。
美和支部	・参加者が固定化されている。

委員会コメント

各地域で独自や連携での取り組みがみられる。今後も関係機関との共同開催や無報酬講師への派遣依頼等で、取り組みを検討いただけたらと考える。参加者の固定化については、先にあった周知方法の検討や周知先の見直しを検討いただきたい。

評価

判定	A	方針	イ
----	---	----	---

3 福祉を支える人づくり

⑤自治会等の地域団体、福祉員等の福祉団体への理解促進に関する事項

自治会総会参加、ケア会議参加、座談会開催、活動紹介(わかる範囲で出席した地域会合の名称、回数必須) など

【岩国支部】

- 個別ケア会議(4回)
- 地域ケア会議(7回)
- 地区社協総会(愛宕地区:1回、灘地区:1回、錦見地区:1回)

【由宇支部】

- 地域ケア会議(3回)
- 個別ケア会議(1回)

【玖珂支部】

- 自治会連合会総会(1回)
- 地域ケア会議(1回)
- 個別ケア会議(1回)

【本郷支部】

- 自治会連合会総会(1回)
- 学校運営協議会(4回)
- 本郷ふるさとフェスタ実行委員会(3回)
- やましろ研究会「やましろ架け橋プロジェクト」(1回)
- 地域ケア会議(1回)

【周東支部】

- 自治会理事会(2回)
- 地域ケア会議(4回)
- 個別ケア会議(2回)
- 生涯学習まつり実行委員会(2回)
- 中山湖健康マラソン大会実行委員会(2回)

【錦支部】

- やましろ体験交流協議会(1回)
- WE LOVE 清流線決起大会(1回)
- にしきりぼんマルシェ(1回)
- 地域ケア会議(1回)
- 個別ケア会議(1回)

【美川支部】

- 地域ケア会議(1回)
- 事例検討会(3回)
- 自治会総会(1回)

【美和支部】

- 地域ケア会議(1回)
- 個別ケア会議(1回)

※各地区の民児協、福祉員の会議には全支部対応

令和5年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

3 福祉を支える人づくり

⑤自治会等の地域団体、福祉員等の福祉団体への理解促進に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	・趣旨は理解頂けるが、次の展開に繋がらない地域がある。
由宇支部	・活動内容が参加者以外にはわかりにくい状況がある。
玖珂支部	・自分自身に直接関係ないと思っている方へご理解をいただくのが難しい。
本郷支部	・必要性をあまり感じていない地域が存在する。
周東支部	・必要性について理解をいただくことが難しい地域がある。
錦支部	・必要性について理解をいただくことが難しい地域がある。
美川支部	・紙媒体を情報源にしない層(ネット利用者)に対しての発信に課題がある。
美和支部	・必要性については、これまでの実績は理解している住民が多い。20～30代への活動理解を促進することが課題。

委員会コメント

<p>各地域とも会議への出席、説明等による理解促進に取り組んでいる。地域性で理解いただけない、年代によっては自身に関係ないこととして理解いただけない等の課題は見られるが、若い世代を巻き込む事業等を検討し、幅広く関わりを持てる体制づくりが必要と思われる。</p>
--

評価

判定	A	方針	イ
----	---	----	---

4 だれも見落とさない仕組みづくり

①民生委員・児童委員、行政機関等関係機関との連携、情報共有に関する事項
民生委員や関係機関と連携した事例、連携を深めるために取り組んだ事項 など

【本部・岩国支部】

- ご近所ささえあい会議(79回)
- 市民児協事務局運営
- 市福祉員連絡協事務局
- 地区社協連絡協事務局

【由宇支部】

- 由東地区ご近所ささえあい会議(6回)
- 由西地区ご近所ささえあい会議(10回)
- 神東地域ご近所ささえあい実行委員会(10回)

【玖珂支部】

- ご近所ささえあい会議(2回)
- 合同民児協

【本郷支部】

- ご近所ささえあい会議(5回)
- 地区社協事務局

【周東支部】

- あいさつ運動(15日間)
- ご近所ささえあい会議(7回)
- 協育ネット(3回)
- 合同民児協
- 地区民児協事務局運営
- 地区社協連絡協議会事務局

【錦支部】

- ご近所ささえあい会議(2回)
- 地区社協連絡協事務局

【美川支部】

- 民児協事例検討会議(12回)
- ご近所ささえあい会議(3回)
- 地区社協事務局

【美和支部】

- ご近所ささえあい会議(1回)
- 地区民児協事務局運営

※行政機関、各種相談機関の紹介、連携は全支部対応
※各支部福祉員の事業は全支部対応

令和5年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

4 だれも見落とさない仕組みづくり

①民生委員・児童委員、行政機関等関係機関との連携、情報共有に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	<ul style="list-style-type: none"> ・ご近所支え合い会議を通じて地区社協との連携がとれている。 ・民児協事務局があるため、連携・情報共有に問題はない。
由宇支部	<ul style="list-style-type: none"> ・民児協定例会には毎回出席しており、連携や情報共有はある程度できていると思う。
玖珂支部	<ul style="list-style-type: none"> ・民児協定例会には毎回出席しており、連携や情報共有はある程度できていると思う。
本郷支部	<ul style="list-style-type: none"> ・民児協定例会には毎回出席している。行政も含め、連携・情報共有はある程度できている。
周東支部	<ul style="list-style-type: none"> ・各機関の連携は取れている。 ・民児協事務局があり、色々な事業推進がスムーズである。
錦支部	<ul style="list-style-type: none"> ・互いの会の会議、活動に一緒に出ることで、理解が出来ており、連携が良好である。
美川支部	<ul style="list-style-type: none"> ・社協を中心として連携が十分に行えている。
美和支部	<ul style="list-style-type: none"> ・民児協事務局があり、情報共有の連携がスムーズである。

委員会コメント

<p>各地域とも民生児童委員や福祉員等と連携しており、日ごろから見守り等について連携した対応をしていることが分かる。今後もスムーズな対応となるよう関係性の強化を図っていただきたい。</p>
--

評価

判定	A	方針	ア
----	---	----	---

4 だれも見落とさない仕組みづくり

②相談事業の展開に関する事項

相談事業所とつないだ事例、支部相談の利用状況(必須)など

【本部・岩国支部】

- 心配ごと相談(開設日数24日・受付数22件)
- 暮らし自立相談(受付数 岩国支部11件・センター3, 269件)
- 岩国市無料法律相談紹介
- 岩国市認知症相談会紹介
- 心の健康電話相談紹介

【由宇支部】

- 心配ごと相談(開設日数4日・受付数1件)
- 暮らし自立相談(受付数2件)
- 法律相談(開設日数6日、受付数20件)

【玖珂支部】

- 心配ごと相談(開設日数12日・受付数6件)
- 行政書士相談(開設日数12日・受付数25件)
- 法律相談(開設日数4日、受付数11件)
- 暮らし自立相談(受付数89件)

【本郷支部】

- 心配ごと相談(開設日数4日・受付数2件)
- 補聴器相談(開設日数4日・受付数6件)

【周東支部】

- 心配ごと相談(開設日数12日・受付数5件)
- 暮らし自立相談(受付数29件)
- 岩国市無料法律相談紹介

【錦支部】

- 心配ごと相談(開設日数12日・受付数1件)
- 補聴器相談(開設日数12日・受付数45件)

【美川支部】

- 心配ごと相談(開設日数8日、受付数8件)※予約制開催
- 補聴器相談(開設日数4日・受付数18件)

【美和支部】

- 心配ごと相談(開設日数10日 受付数3件)
- 法律相談(開設日数1日、受付数9件)

※行政機関、各種相談機関の紹介、連携は全支部対応

令和5年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

4 だれも見落とさない仕組みづくり

②相談事業の展開に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の相談業務の中で、適切な相談機関に繋げている。 ・他支部管内からの相談者がいる。
由宇支部	<ul style="list-style-type: none"> ・心配ごと相談所の利用者が少ない反面、法律相談所の利用者は多く、開所当月になると定員に達してお受けできないことがある。 ・相談所の利用条件等について、問い合わせを受けることがある。
玖珂支部	<ul style="list-style-type: none"> ・相談所は、法律・行政書士・心配ごとを設置している。社協窓口でのお答えが難しい内容は、各種相談所を紹介している。
本郷支部	<ul style="list-style-type: none"> ・心配ごと相談と補聴器相談を行っている。
周東支部	<ul style="list-style-type: none"> ・財源の理由により専門相談所の設置には至っていない。
錦支部	<ul style="list-style-type: none"> ・いつでも相談できる体制が必要となっている。
美川支部	<ul style="list-style-type: none"> ・心配事相談は日程を決めず予約制にしたことで実績が出ている。
美和支部	<ul style="list-style-type: none"> ・司法書士による法律相談を実施している。中山間の地域の特性から登記・相続に関する相談が多い。

委員会コメント

<p>各地域で相談窓口を設置して対応している。窓口業務でも日ごろから関係機関と連携し対応している様子である。地域によって専門相談等がみられるが、全域設置の検討ができれば、地域の相談者にはありがたいのではないかと考える。</p>

評価

判定	A	方針	イ
----	---	----	---

4 だれも見落とさない仕組みづくり

③くらしの応援に関する事項

サービスとつないだ事例、支部におけるくらし自立の相談件数(必須)など

【本部・岩国支部】

- くらし自立相談(受付数 岩国支部11件+センター3, 269件)
- 災害見舞金の支給(6件) ※共募委員会
- フードドライブ(受付27件 支援57回)
- さわやかサービス(延利用会員数346名 延協力会員数193名 延活動時間2,000.5時間)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(47グループ うち新規5グループ)
- 福祉用具貸出(198回)
- 日常生活自立支援事業の実施(利用者数89名、延べ1,781回)

【由宇支部】

- くらし自立相談(受付数2件)
- フードドライブ(受付2件 支援2回)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(21グループ うち新規1グループ)
- 福祉用具貸出(23回)
- 福祉車両貸出(2回)
- 日常生活自立支援事業の実施(利用者数6名、延べ155回)

【玖珂支部】

- くらし自立相談(受付数89件)
- ワンコイン事業(延べ479回)
- フードドライブ(受付3件 支援0回)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(7グループ うち新規2グループ)
- 障害者等専用駐車場利用証交付(1件)
- 福祉用具貸出(103回)
- 日常生活自立支援事業の実施(利用者数11名、延べ147回)

【本郷支部】

- 自立支援相談(受付数1件)
- 福祉用具貸出(14回)
- 補聴器相談協力(6件)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(1グループ うち新規0グループ)
- 日常生活自立支援事業の実施(利用者数2名、延べ54回)

【周東支部】

- くらし自立相談(受付数29件)
- 共募災害見舞金(2件) ※共同募金委員会
- フードドライブ(受付0件 支援4回)
- ワンコイン事業(延べ276回)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(10グループ うち新規1グループ)
- 障害者等専用駐車場利用証交付(1件)
- 福祉用具貸出(65回)
- 福祉車両貸出(3回)
- 日常生活自立支援事業の実施(利用者数4名、延べ19回)

【錦支部】

- 福祉用具貸出(4回)
- フードドライブ(受付1件 支援1回)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(5グループ うち新1グループ)

【美川支部】

- 高齢者生きがいボランティアグループ(9グループ うち新規0グループ)
- フードドライブ(受付2件 支援0回)
- くらし自立相談(相談受付数2件)
- 福祉用具の貸出(11回)

【美和支部】

- 高齢者生きがいボランティアグループ(4グループ うち新規0グループ)
- 日常生活自立支援事業の実施(利用者数5名、延べ48回)
- 福祉用具の貸出(15回)

※各種相談事業への紹介、連絡等は全支部対応

※フードバンクの受付、紹介は全支部対応

令和5年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

4 だれも見落とさない仕組みづくり

③くらしの応援に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	・地域包括支援センターからの相談として、高齢者世帯のゴミ出しに関する支援の相談が多く、高ボラの活動で支援に繋がるケースがあるが、全ての地区で対応できる体制にはなっていない。
由宇支部	・くらし自立応援センターと連携することで、個別の支援調整や関係機関との連携がスムーズに行えている。
玖珂支部	・2か所ある子ども食堂がフードドライブも行っており、子どもがいる家庭への食糧支援等が充実してきている。 ・困難ケースは、くらし自立応援センターと連携している。
本郷支部	・生活困窮に関する相談が少し増えている。くらし自立応援センターや行政と連携して対応している。継続支援(見守り)ケースも出てきている。
周東支部	・困窮世帯が多く、困難事例になってからの相談が多い。 ・フードドライブの拠点であり、食糧提供の支援がスムーズである。
錦支部	・困窮に陥る前に相談をされないことがあり、困難事例になってからの相談が多い。
美川支部	・気になる人の情報は積極的に社協へ寄せられている状況である。
美和支部	・困窮・引きこもり世帯の相談は、本部(くらし自立いわくに)に直接相談されるケースが多い。相談件数も、増加傾向にある。

委員会コメント

各地域ともくらしの支援を幅広く展開している。地域によって充実さや困難事例の発生率が違うようであるが、幅広く支援できる体制を地域住民や関係団体の皆様と作り上げていただけたらと考える。

評価

判定	A	方針	イ
----	---	----	---

4 だれも見落とさない仕組みづくり

④罹災者の支援に関する事項

共募見舞金の受付(必須)、広報の状況 など

【本部・岩国支部】

- 福祉員による見守り(福祉員数216名、延べ22,749回)
- くらし自立相談(受付数 岩国支部11件+センター3,269件)
- 災害見舞金の支給(6件) ※共同募金委員会
- 岩国市福祉員連絡協議会の開催(4回)
- ホームページ掲載

【由宇支部】

- 福祉員による見守り(福祉員数47名、延べ2,290回)
- くらし自立相談(受付数2件)

【玖珂支部】

- 福祉員による見守り(福祉員数54名、延べ2,739回)
- くらし自立相談(受付数89件)

【本郷支部】

- 福祉員による見守り(福祉員数11名、延べ752回)

【周東支部】

- 福祉員による見守り(福祉員数88名、延べ3,501回)
- くらし自立相談(受付数29件)
- 災害見舞金の支給(2件) ※共同募金委員会

【錦支部】

- 福祉員による見守り(福祉員数84名、延べ1,691回)
- くらし自立相談(受付数2件)

【美川支部】

- 福祉員による見守り(福祉員数28名、延べ615回)

【美和支部】

- 福祉員による見守り(福祉員数65名、延べ528回)

※関係機関と連携した活動は全支部対応

令和5年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

4 だれも見落とさない仕組みづくり

④罹災者の支援に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	・被災された方への見舞金支給から、生活再建の為の相談に繋がる事例がある。
由宇支部	・罹災者への見舞金支給を行っている。
玖珂支部	・防災無線の設置割合が低い。
本郷支部	・罹災者への支援は発生してはいないが、常に情報を収集できるよう努めている。
周東支部	・火災等被災時の連絡、応援体制が十分できている。
錦支部	・民生委員児童委員、行政防災担当、消防組合と密に連絡を取り合っており早急の対応を計っている。
美川支部	・水害の罹災者とつながり続けている。
美和支部	・民生委員を通じての火災等被災時の連絡、応援体制が十分できている。

委員会コメント

<p>ホームページへの掲載や福祉員等との連携、窓口対応で適宜対応している様子である。関係機関と連携しているとのことで、今後も幅広い周知活動やスムーズな支援に取り組まれるようお願いする。</p>
--

評価

判定	A	方針	ア
----	---	----	---

4 だれも見落とさない仕組みづくり

⑤見守り活動に関する事項

福祉員人数、年間延べ回数(必須)、ファミサポ延べ回数(必須)、見守りを支援した事例 など

【本部・岩国支部】

- 福祉員による見守り(福祉員数216名、延べ22,749回)
- ファミリーサポートセンター(延利用会員数644名 延協力会員数108名 延活動件数1,115件)
- 民生委員によるふれあいのネットワークづくり運動への協力

【由宇支部】

- 福祉員による見守り(福祉員数47名、延べ2,290回)
- 民生委員によるふれあいのネットワークづくり運動への協力

【玖珂支部】

- 福祉員による見守り(福祉員数54名、延べ2,739回)
- 民生委員によるふれあいのネットワークづくり運動への協力

【本郷支部】

- 福祉員による見守り(福祉員数11名、延べ752回)
- 民生委員によるふれあいのネットワークづくり運動への協力

【周東支部】

- 福祉員による見守り(福祉員数88名、延べ3,501回)
- 民生委員によるふれあいのネットワークづくり運動への協力

【錦支部】

- 福祉員による見守り(福祉員数84名、延べ1,691回)
- 民生委員によるふれあいのネットワークづくり運動への協力

【美川支部】

- 福祉員による見守り(福祉員数28名、延べ615回)
- 民生委員によるふれあいのネットワークづくり運動への協力

【美和支部】

- 福祉員による見守り(福祉員数65名、延べ528回)
- 民生委員によるふれあいのネットワークづくり運動への協力

※包括支援センター等、関係機関と連携した見守り支援は全支部対応

令和5年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

4 だれも見落とさない仕組みづくり

⑤見守り活動に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	・福祉員の欠員地区が増えている。
由宇支部	・関係者・関係機関との連絡調整により見守りを行っている。
玖珂支部	・福祉員は自治会から選出されるため、欠員になることは少ないが1年交代が多く、民生委員と密な連携を取るのが難しい。 ・気になる方の情報は、社協にも寄せられる状況ができています。
本郷支部	・福祉員・民生委員・駐在所との連携が密である。
周東支部	・福祉員、民生委員、自治会、福祉施設関係等との連携が密である。
錦支部	・福祉員、民生委員、自治会、福祉施設関係等との連携が密である。 ・つながりを維持できない集落も出てきている。
美川支部	・気になる人の情報は積極的に社協へ寄せられている状況である。
美和支部	・地区民児協の事務局を受託し、民生児童委員との連携は密である。

委員会コメント

各地域とも福祉員や民生児童委員との連携により、見守り体制を構築していることが分かる。担い手の欠員や連携不足がみられる地域があり、その点について社協が担い手の育成や地域のつなぎ役を行い、地域コミュニティや見守り体制の構築を支援いただきたい。

評価

判定	A	方針	イ
----	---	----	---

5 住民や団体が活動、活躍できる環境づくり

①ボランティア活動の発信、紹介、斡旋に関する事項

広報での周知、ボラセン活動内容 など

【本部・岩国支部】

- ケーブルテレビでのボランティア団体活動紹介(3回)
- さわやかサービス(延利用会員数346名 延協力会員数193名 延活動時間2,000.5時間)
- ボランティア連絡協議会(登録団体19団体)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(47グループ うち新規5グループ)
- 社協だより掲載(5回)

【由宇支部】

- 社協だより掲載(4回)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(21グループ うち新規1グループ)

【玖珂支部】

- 社協だより掲載(2回)
- ワンコイン事業(延べ479回)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(7グループ うち新規2グループ)

【本郷支部】

- 社協だより掲載(3回)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(1グループ うち新規0グループ)

【周東支部】

- 社協だより掲載(3回)
- ワンコイン事業(延べ276回)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(10グループ うち新規1グループ)

【錦支部】

- 社協だより掲載(6回)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(5グループ うち新規1グループ)

【美川支部】

- 社協だより掲載(2回)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(9グループ うち新規0グループ)

【美和支部】

- 社協だより掲載(4回)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(4グループ うち新規0グループ)

※エコキャップ、リングブル、古切手等の回収ボランティアは全支部対応

令和5年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

5 住民や団体が活動、活躍できる環境づくり

①ボランティア活動の発信、紹介、斡旋に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	・さわやかサービスの協力会員の高齢化が進んでいる事と、活動者数の減少により、ニーズを受け止めきれなくなっている。
由宇支部	・社協だよりにボランティア活動の記事を掲載することで地域住民の間で話題になる。地域住民から感想や提案がある。
玖珂支部	・有償ボランティアは、少しずつではあるが浸透している。協力会員に対する認識違いがあり、継続した周知が必要である。
本郷支部	・社協だよりや防災無線による情報発信を行っている。
周東支部	・ボランティアセンター事業の機能は弱く、色々なボランティア活動の取りまとめは行われていないが、相談があった場合は個別に対応している。 ・ボランティア連絡協議会は解散されている。
錦支部	・支部だよりによる、情報発信を定期的に行っている。
美川支部	・支部だよりや地区社協だよりを活用し、ボランティア情報を発信している。 ・紹介、斡旋については個別に対応している。
美和支部	・社協だよりについては、掲載記事が固定化している。 ・高ボラについては、ニーズはあるが、担い手の方は、高齢化により人手不足になっている。

委員会コメント

従来の形であるケーブルテレビや社協だよりでボランティア情報の発信を行っていることが分かる。人材の問題や発信方法の固定化が問題として挙げられているため、地域からの協力を得られるようなつながりづくりやDXの見直しによる発信方法の検討を適宜進める必要があると考える。

評価

判定	A	方針	イ
----	---	----	---

5 住民や団体が活動、活躍できる環境づくり

②ボランティア活動の支援に関する事項

ファミサポ・ワンコイン・さわやか(延べ派遣回数 必須) ボランティア保険、助成金 など

【本部・岩国支部】

- さわやかサービス(延利用会員数346名 延協力会員数193名 延活動時間2,000.5時間)
- 高齢者生きがいボランティア数(47グループ うち新規5グループ)
- 助成金(92団体) ※社協配分73団体・共同募金委員会配分20団体(うち1件社協へ配分)
- ボランティア保険(受付数2,436名)

【由宇支部】

- 高齢者生きがいボランティアグループ数(21グループ うち新規1グループ)
- ボランティア保険(受付数186名)
- 助成金(29団体) ※社協配分15団体・共同募金委員会配分15団体(うち1件社協へ配分)

【玖珂支部】

- ワンコイン事業(利用会員数20名 協力者会員数40名 延べ479回)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(7グループ うち新規2グループ)
- ボランティア保険(受付数179名)
- 助成金(48団体) ※社協配分34団体・共同募金委員会配分15団体(うち1件社協へ配分)

【本郷支部】

- ボランティア保険(受付数25名)
- 助成金(16団体) ※社協配分4団体・共同募金委員会配分13団体(うち1件社協へ配分)

【周東支部】

- ワンコイン事業(利用会員数12名 協力者会員数40名 延べ276回)
- 高齢者生きがいボランティア数(10グループ うち新規1グループ)
- 助成金(64団体) ※社協配分62団体・共同募金委員会配分3団体(うち1件社協へ配分)
- ボランティア保険(受付数132名)

【錦支部】

- ボランティア保険(受付数46名)
- 助成金(14団体) ※社協配分13団体・共同募金委員会配分2団体(うち1件社協へ配分)

【美川支部】

- ボランティア保険(受付数44名)
- 助成金(15団体) ※社協配分10団体・共同募金委員会配分6団体(うち1件社協へ配分)

【美和支部】

- 高齢者いきがいボランティア数(4グループ うち新規0グループ)
- 助成金(26団体) ※社協配分16団体・共同募金委員会配分11団体(うち1件社協へ配分)
- ボランティア保険(受付数1名)

※各種制度の紹介や運営支援は全支部対応。

令和5年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

5 住民や団体が活動、活躍できる環境づくり

②ボランティア活動の支援に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	・ボランティアの高齢化が進んでおり、世代交代がうまくいっていない団体がある。
由宇支部	・生活援助の有償ボランティア活動を行っていた団体が高齢化や担い手不足により活動を終了する予定となっており、介護保険や他のサービスへの移行を促している状況である。
玖珂支部	・発掘育成等、継続した支援を行っている。
本郷支部	・事務局として関わるボランティア活動については、地域全体での取り組み(小中学校も含む)を継続している。
周東支部	・本会が関わるボランティア事業の調整についてはスムーズである。 ・ボランティアの高齢化が進んでおり、世代交代がうまくいっていない団体がある。
錦支部	・ボランティア自体が高齢化しており、活動縮小の傾向がある。
美川支部	・ボランティア自体が高齢化しており、活動縮小の傾向がある。
美和支部	・高齢化が進んでおり、担い手が不足している。

委員会コメント

ボランティア活動の支援について、立ち上げ支援や助成金、保険対応で支援していることが分かる。先ほどから出ている高齢化等の問題が影響しているため、今までの支援対策に併せ、人と人を結びつける支援方法の検討を進める必要があると思われる。

評価

判定	A	方針	イ
----	---	----	---

5 住民や団体が活動、活躍できる環境づくり

③ボランティアの交流促進に関する事項

ボラ連、交流集会、サロン交流、人材バンク交流 など

【本部・岩国支部】

- サロン代表者交流会(1回)
- 高齢者生きがいボランティアグループ代表者交流会(1回)

【由宇支部】

- ご近所ささえ合い推進セミナー(1回/認知症施策、向き合い方講座、介護家族者の話し)
- 民生委員児童委員・福祉員合同研修会(1回/ご近所ささえ合い推進セミナーと合同開催)
- ふれあいいいききサロン担い手会議(1回/要綱、保険、地域福祉講座説明、レクリエーション用具体験)

【玖珂支部】

- サロン説明会(1回)
- 民生委員・福祉員合同研修会(1回)

【本郷支部】

- 桜の下刈り・道路清掃によるボランティア交流(2回)

【周東地区】

- 民生委員・福祉員合同研修会(1回)
- サロン研修会(1回)
- 防災講座(1回)

【錦支部】

- 給食ボランティアすみれ会交流(1回)

【美川支部】

- 福祉員研修会(1回)

【美和支部】

- 民生委員・福祉員合同研修会(1回)

令和5年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

5 住民や団体が活動、活躍できる環境づくり

③ボランティアの交流促進に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	・団体の解散に伴い、ボランティア連絡会の登録団体数が減少傾向にある。
由宇支部	・ボランティア連絡協議会の視察研修、交流会等に事務局として参加し、ボランティアグループやボランティア個人の活動内容の垣根を超えた交流や協働を行っている。
玖珂支部	・ボランティア連絡協議会や人材バンク登録者の交流などを行っている。
本郷支部	・地域行事で住民の多くが参加する事業を展開し、交流を図っている。
周東支部	・ボランティアセンター事業の機能は弱く、色々なボランティア活動を取りまとめて周知する機能はほぼ機能していない。 ・ボランティア連絡協議会は解散されている。
錦支部	・ボランティアセンター事業の機能は弱く、色々なボランティア活動を取りまとめて周知する機能はほぼ機能していない。
美川支部	・コロナ禍により止まっていたボランティア交流事業は再開したが、コロナ禍前と同様には戻っていない課題がある。
美和支部	・ボランティアセンター事業の機能が弱い、ボランティア活動の取り纏めは、ボランティア連絡協議会を通じて行っている。

委員会コメント

<p>団体の解散やボランティアセンター事業の停滞など、いろいろな課題があげられているため、1つずつ整理し、各地域でできることを検討し取り上げていただきたい。</p>
--

評価

判定	A	方針	イ
----	---	----	---

5 住民や団体が活動、活躍できる環境づくり

④様々なボランティア活動の充実に関する事項

各種貸出(必須)、助成金(必須)、講座や説明会(必須) など

【本部・岩国支部】

- 遊具貸出(166回)
- 助成金(92団体) ※社協配分73団体・共同募金委員会配分20団体(うち1件社協へ配分)
- 高齢者生きがいボランティアグループ代表者交流会(1回)

【由宇支部】

- 遊具貸出(193回)
- 民生委員児童委員・福祉員合同研修会(1回/ご近所ささえ合い推進セミナーと合同開催)
- ふれあいいいきサロン担い手会議(1回/要綱、保険、地域福祉講座説明、レクリエーション用具体験)
- 助成金(29団体) ※社協配分15団体・共同募金委員会配分15団体(うち1件社協へ配分)

【玖珂支部】

- 遊具貸出(90回)
- 助成金(48団体) ※社協配分34団体・共同募金委員会配分15団体(うち1件社協へ配分)
- サロン説明会(1回)
- 民生委員・福祉員合同研修会(1回)

【本郷支部】

- 遊具貸出(1回)
- 車両貸出(4回)
- 助成金(16団体) ※社協配分4団体・共同募金委員会配分13団体(うち1件社協へ配分)

【周東支部】

- 遊具貸出(23回)
- 助成金(64団体) ※社協配分62団体・共同募金委員会配分3団体(うち1件社協へ配分)
- 民生委員、福祉員合同研修会(1回)
- サロン研修会(1回)
- 防災講座(1回)

【錦支部】

- 給食ボランティアすみれ会交流(1回)
- 遊具貸出(4回)
- 助成金(14団体) ※社協配分13団体・共同募金委員会配分2団体(うち1件社協へ配分)

【美川支部】

- 遊具貸出(3回)
- 助成金(15団体) ※社協配分10団体・共同募金委員会配分6団体(うち1件社協へ配分)

【美和支部】

- 民生委員・福祉員合同研修会(1回)
- 助成金(26団体) ※社協配分16団体・共同募金委員会配分11団体(うち1件社協へ配分)

※ボランティアへの職員派遣は全支部対応

令和5年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

5 住民や団体が活動、活躍できる環境づくり

④様々なボランティア活動の充実に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	・個人ボランティア登録者数は高齢・死亡等で減少しているが、福祉教育に協力して頂く個人ボランティアは増えている。
由宇支部	・ボランティア活動(市民活動)に関する相談をお受けし、助成が効果的と考えられる場合には助成を紹介したり、関係者・関係団体等の連絡調整に課題がある場合には連絡調整をしている。
玖珂支部	・地域団体の活動がより充実し、継続するよう遊具などの貸出を行っている。
本郷支部	・ボランティア活動への助成や関係機関との連絡調整など行っている。
周東支部	・ボランティアセンター事業の機能は弱く、色々なボランティア活動を取りまとめて周知する機能はほぼ機能していない。(社協関係分を除く) ・新規ボランティア登録が停滞気味である。
錦支部	・ボランティアセンター事業の機能は弱く、色々なボランティア活動を取りまとめて周知する機能はほぼ機能していない。
美川支部	・高齢化によるボランティア団体の弱体化で、いかに今の活動を続けていけるかの協議を行うことが多くなっている。
美和支部	・新規ボランティア登録が、少ない状況が続いている。

委員会コメント

<p>各地域でボランティア活動の充実のための施策を展開している。充実のためには新規のボランティアの開拓が必要となるが、その点においては各地域が問題として捉えているようである。世代間のつながりや魅力のあるボランティア活動の情報発信について検討いただく必要があると考える。</p>
--

評価

判定	A	方針	イ
----	---	----	---

5 住民や団体が活動、活躍できる環境づくり

⑤支援施策の紹介、活用に関する事項

施策を紹介、助成金案内、広報活動 など

【本部・岩国支部】

- 山口県レジ袋収益金環境保全活動助成金紹介・申請協力(地区社協)
- 委託事業のホームページで各種支援施策を紹介

【由宇支部】

- ふれあい保険(サロン)

【玖珂支部】

- 助成金案内(地域団体)
- ふれあい保険(サロン)

【本郷支部】

- 共同募金助成案内(地域団体)

【周東支部】

- 助成金紹介(子ども食堂)
- 施設利用紹介(社福高森苑)
- 行政施設紹介(隣保館)
- ふれあい保険(サロン)

【錦支部】

- フードドライブの紹介

【美川支部】

- 助成金案内(地域団体)

【美和支部】

- ふれあい保険(サロン)

※相談受付、紹介は全支部対応

令和5年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

5 住民や団体が活動、活躍できる環境づくり

⑤支援施策の紹介、活用に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	・地区社協の取り組みに活用できる助成金を紹介している。
由宇支部	・ボランティア活動(市民活動)等の地域での活動に関する相談をお受けし、利用できる制度や事例の紹介、連絡調整などを行っている。
玖珂支部	・行政とも連携しながら、その方が必要な情報を提供できるよう努めている。
本郷支部	・ボランティア連絡協議会の事務局として、関係機関と連携し、活動がスムーズに行えるよう支援している。
周東支部	・新規団体の立ち上げ支援や運営の助言、施策紹介等を適宜行っている。
錦支部	・行政とも連携しながら、その方が必要な情報を提供できるよう努めている。
美川支部	・団体と社協の関係が良好であるため、ニーズに対して細やかな対応ができている。
美和支部	・ボランティア連絡協議会を通じておこなっている。

委員会コメント

各窓口において、助成金や保険等の紹介を行っている。また委託事業のホームページでいろいろな情報を発信しているとのことである。窓口対応において関係する部署、施策の紹介を今後も適切に行っていただきたい。

評価

判定	A	方針	イ
----	---	----	---

令和5年度 社会福祉協議会活動 判定状況及び継続方針

判 定	A	市全体で実施している
	B	市全体で概ね実施している
	C	一部地域で実施している
	D	実施していない
方 針	ア	継続
	イ	拡大
	ウ	見直し
	エ	縮小
	オ	終了(休止)

【判定】

A	B	C	D
26/26	0/26	0/26	0/26
100%	0%	0%	0%

【方針】

ア	イ	ウ	エ	オ
2/26	24/26	0/26	0/26	0/26
7.7%	92.3%	0%	0%	0%